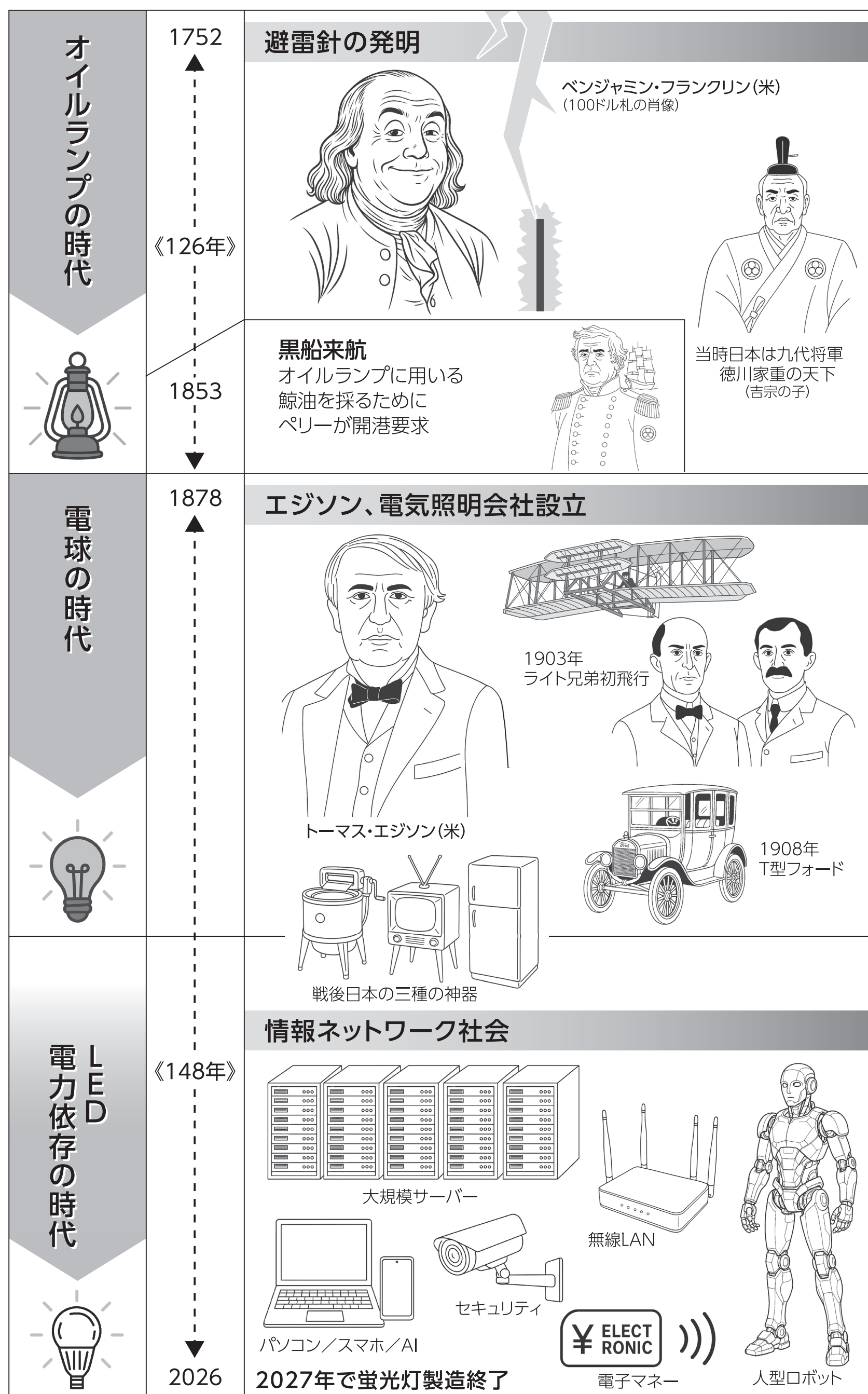


あけましておめでとうございます

避雷針の発明から274年 —

落雷を招き入れるより、寄せつけない。雷との新しい関係へ。



1752年 避雷針〈第一世代〉

“雷は神の御業”という時代

雷を避雷針に積極的に落とし
建物を火災から守ることが目的

1859年 石油が発掘される以前は
鯨油が「油」の中心であった

産業革命でエネルギー源が石炭や石油になり
鯨油の時代は終了する

1878年 エジソンの電気照明会社により
電気の時代が始まる

T型フォード・ライト兄弟の初飛行を契機に
近代文明は大きく加速

避雷針が発明されてから約270年

生活様式も産業構造も様変わりし
電気に依存する社会へと移行

2010年 PDCE避雷針〈第二世代〉

建物を守る目的の避雷設備から
電気設備を守る目的の避雷設備へ
(初めから雷を落とさない)



2022年 避雷球〈第三世代〉

PDCE避雷針の進化系



雷除けも時代とともに 今年の雷除けは、避雷球にお任せください!

“お迎え放電”を抑えて落雷を寄せつけないPDCE避雷針と避雷球は、日本のインフラ、工場、屋外スポーツ施設、住宅などで使用されています。

